シーグランド株式会社

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町3番地 コスモビル6階
http://www.seagrand.co.jp

SERVICE MANUAL

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書には、重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

著作権についてのご注意

他者の著作物または歌唱・演奏の録音物を、私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の許諾を得ずに複製することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。また、実際に配信が行われているか否かにかかわらず、私的な目的で作成した複製物であっても、他者の著作物または歌唱・演奏の複製物を、著作権者およびその他の権利者の許諾を得ずに、電気通信等の手段で配信が可能な状態にすることは、禁止されています。当社は本製品が上記の注意事項を守らず使用された場合、一切の責任を負わないこととします。

「Sound LOCO(サウンド・ロコ)」の名称はシーグランド株式会社の商標です。
Microsoft、Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
本製品およびパソコン等の不具合等により、正常な圧縮やダウンロードが行われず、データに破損、消去などが発生した場合でも、データ内容の補償に関しては一切お受け出来かねます。あらかじめご了承ください。また、製品の機能および利便性を向上させる事を目的とし、取扱説明書に記載の製品仕様は予告無く変更される場合がございます。

本取扱説明書は一部開発中の製品を元に作成されており、実際の製品とは画面ショットなどが異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

Warning

取り扱いに関する警告

取り扱いを誤った場合、人が死亡または、重傷を負うことが想定される内容を示しています。
本製品を安全にご使用いただくための事項を以下に記載いたします。
よくお読みになり必ずお守りください。

●本製品および付属品のカバーを開けないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品をお客様がご自分で分解、改造しないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ご使用中に本製品から煙が出たり、異臭が発生したりした場合、ただちに本製品からUSB延長ケーブル（パソコンに接続している場合）、乾電池を取り外し、使用を中止してください。
（そのままの状態で使用し続けた場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●USB延長ケーブルでパソコンに本製品を接続している時に、雷が発生した場合には本製品の使用を停止し、USB延長ケーブルを抜いてください。
（落雷により、火災、感電、故障の原因となることがあります。）

●本製品および付属品に強い衝撃を加えたり、落としたりしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品および付属品をぬれた手で取り扱わないでください。
（本製品および付属品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●乾電池をショート（＋端子と－端子を金属類で接続）させないでください。また、持ち運び時は絶縁体で保護して持ち運んでください。
（液漏れ、発熱、やけどやケガの原因となります。）

●車を運転中に本製品を操作される場合には、安全な場所に停車した後に操作を行ってください。
（不注意による交通事故の原因になります。）

●許容範囲を超えた高温、低温となる場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

取り扱いに関する注意

Caution

取り扱いに関する注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うことや、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●直射日光のあたる場所や湿度の高い場所、結露する場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ほこりの多い場所での使用はおやめください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品は安定した場所でお使いください。
（傾いた場所や不安定な場所での使用は落下やけがの原因となります。）

●周りに水などの液体が入った容器などを置いたりしないでください。
（本製品がぬれた場合や内部に液体が入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●周りに小さな金属片（ホッチキスの針など）を置いたりしないでください。
（本製品内部に入った場合、火災、感電、故障の原因となります。）

●本製品の上にものを置いたり、通気を妨げたりはしないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かない場所でお使いください。

●高圧電線、高出力アンテナ等が近くにある場所での使用はできるだけ避けてください。
（性能低下、故障の原因となります。）

●本体開口部に指や異物を入れないでください。
（火災、感電、故障の原因となります。）

●ケーブル差し込み口には付属のケーブルを正しく接続してください。
（異なるケーブルの接続や、異物の挿入は、火災、感電、故障の原因となります。）

●本体または、USB延長ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタのプラスチックカバー部分を持って抜き差ししてください。
（ケーブル部を引っ張るとケーブル断線、破損、故障の原因となります。）
（火災、感電、故障の原因となります。）

●USB延長ケーブルを無理に折り曲げたり、ねじったりしないでください。
（ケーブル破損、故障の原因となります。）

●USB延長ケーブルは付属品をお使いください。
（付属品以外の製品を使用して発生した本製品の故障については保証いたしかねます。）

●本製品をパソコンに接続する際には、パソコンや周辺機器類の取り扱い上の注意をご確認ください。

●本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従って廃棄してください。
（条例については各地方自治体へお問い合わせください。）

目 次

「Sound　LOCO(サウンド・ロコ)」の仕様・・・・・・・・・・・・・・ 5
必要システム環境/付属品一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
各部名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
乾電池を挿入する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
パソコンと接続する/取り外す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
ソフトウェアをインストールする・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
音楽を転送する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
フォーマットする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
ファームウェアをアップデートする・・・・・・・・・・・・・・・ 13
ファームウェアをアップデートする・・・・・・・・・・・・・・ 14
WMAファイルを作成する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
LCD画面の説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
本体の電源を入れる/切る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
ファイルを再生する/一時停止する/停止する・・・・・・・・ 18
早送り/巻き戻しをする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
音量を調整する/ホールド設定をする・・・・・・・・・・・・・ 20
内蔵マイクで録音する/音声を再生する・・・・・・・・・・・ 21
メニューを選択する(メニューの一覧)・・・・・・・・・・・・・ 22
イコライザー/再生方法を設定する・・・・・・・・・・・・・・・ 23
コントラスト/バックライトの点灯時間を設定する・・ 24
自動電源断/録音の設定をする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
設定を元に戻す/ファイルを削除する・・・・・・・・・・・・・ 26
本体のバージョンを確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
ハードウェア保証規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
ハードウェア保証規定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
ユーザーサポート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

種 類	項 目	仕 様
オーディオ	周波数特性	20Hz～20kHz
	S/N比	90dB以上
ファイルサポート	再生可能ファイル形式	MP3(32kbps～320kbps) ※1 WMA(32kbps～192kbps) ADPCM
USB	ファイル転送速度	最大約7Mbps
音声録音	録音時間	最大約8時間(128MB) 最大約16時間(256MB)
一般的な項目	外形寸法	33×99×21(mm)(W×H×D)
	重　　量	33g（乾電池を除く）
	液晶画面(LCD)	バックライト付き 反転LCD (128 x 32dots)
	ラインナップ	ブラック 128MB 256MB ホワイト 128MB 256MB レッド 128MB 256MB
	イヤフォン出力	5mW
	電　　源	単4型アルカリ乾電池×1
	連続使用時間	最大約12時間 ※2

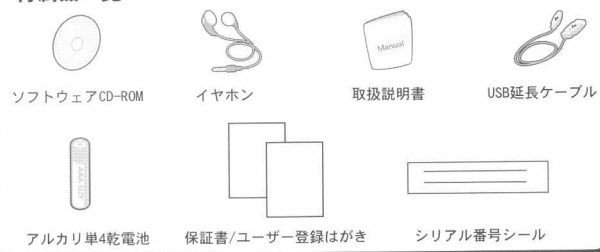
※1 著作権保護(DRM付)WMAファイルを再生する場合、Windows Media Playerを使用してファイルを転送する必要があります。
また、Windows Media Player 9で作成したファイルの一部が再生できない場合があります。あらかじめご了承ください。
再生対応ファイル MP3:8kbps～320kbps(VBR対応)、WMA:32kbps～192kbps(固定ビットレートのみ対応)
※2 使用時間は、乾電池または充電池の消耗状態や環境で変化する場合があります。

必要システム環境/付属品一覧

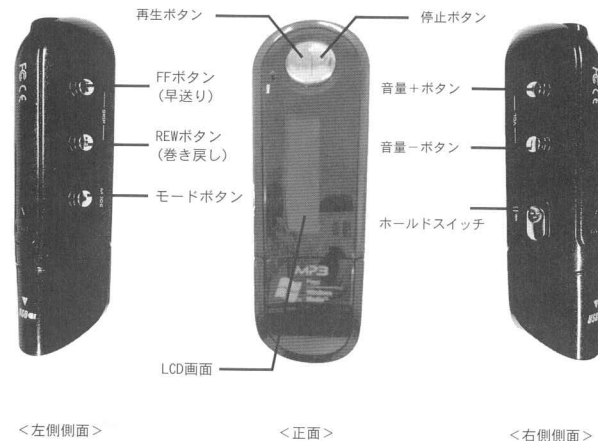
必要システム環境

項目	仕様
対応OS	Microsoft Windows98SE/Me/2000 SP3/XP ※1
パソコンの必要スペック	Pentium 2以上の能力を持つCPU
必要搭載メモリ	128MB以上
必要機器	CD-ROMドライブ USBポート
ハードディスクの空き容量	100MB以上の空き容量(オーディオデータ含まず)※2
その他	インターネットに接続できる環境 ※3 Internet Explorer 4.01SP2以降 Windows Media Player7.0以降

※ 本体の仕様及び、ソフトの仕様、付属のソフトウェアはより良いものをご提供するため予告なく変更になる場合があります。
※1 いずれのOSも日本語版。また、クリーンインストールされたOS以外での動作はサポート対象外です。すべてのシステム環境での動作を保障するものではありません。また、Windows 98SEの場合ドライバーのインストールが必要になります。
※2 ハードディスクの空き容量はオーディオデータ分がこのほかに必要になります。
※3 ファームウェアのアップデート等に必要。また、サポート情報などを参照するために必要です。

付属品一覧

※画像はイメージです。縮尺、形状が実物とは異なります。

各部名称

本体のボタンの名称は下記のとおりです。
取扱説明書では下記名称でボタンを説明しています。

乾電池を挿入する

乾電池カバーを開く
本体の乾電池カバーを押しながらずらします。

プラス側

マイナス側

乾電池を挿入する
プラス、マイナスの方向を間違えないように乾電池を挿入します。

乾電池カバーを閉める
本体の乾電池カバーを元に戻します。

Note

乾電池カバーは着脱式です。無くさないようにご注意ください。

パソコンと接続する/取り外す

パソコンと接続する
※Windows98SEをご利用の場合は、ドライバソフトをインストールする必要があります。
P.10 ソフトウェアのインストールを参照の上操作を行ってからパソコンと接続してください。

1. Sound LOCO本体のUSBのキャップを外し、パソコンと接続します。
2. マイコンピュータに「リムーバブルディスク」が表示されファイルの操作が可能になります。

※はじめてパソコンと接続する場合、ハードウェアの追加画面が表示される場合があります。
表示された場合は、ダイアログにしたがってドライバのインストールを完了してください。
(通常は「次へ」ボタンをクリックしていくことで完了します。)

パソコンから取り外す

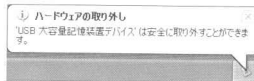
Windows XP/2000/Meをお使いの場合

1. タスクトレイに表示されている「ハードウェアの安全な取り外し」をクリック

2. 「 USB大容量記憶装置デバイス -ドライブ(X)を安全に取り外します 」をクリック
※(X)には、使用している「Sound LOCO」のドライブ名が表示されます。

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ( )を安全に取り外します

3. 「ハードウェアの取り外し」で
「USB大容量記憶装置デバイスは安全に取り外すことができます。」
と表示されたらパソコンから「Sound LOCO」を取り外します。

ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。

以上でパソコンからの取り外しは完了です。

Windows98SEをお使いの場合

1. ファイルのコピーまたは、削除が完了したら30秒程度待ちます。
2. 「Sound LOCO」のLCD表示画面が点滅していないことを確認します。
3. 「Sound LOCO」を取り外します。

※十分に時間をおかない場合または、LCD表示画面が点滅中に「Sound LOCO」の取り外しを行うとデータが正常に書き込めないばかりか、パソコンを破損する可能性があります。

ソフトウェアをインストールする

Windows 98SE以外をご利用の場合
ソフトウェアをインストールする前に「P.9パソコンと接続する/取り外す」を参照してSound LOCOをパソコンと接続してからソフトウェアをインストールしてください。

Windows 98SEをご利用の場合
パソコンとSound LOCOを接続する前にソフトウェアをインストールする必要があります。

ここでは、付属のソフトウェアをインストールする方法を説明します。
付属のCD-ROM内には、ファームウェアのアップデートを行うためのソフトウェアとWindows Media Player 9が収録されています。Windows Media Player 9は必要に応じてインストールを行ってください。
なお、ファームウェアをアップデートするソフトウェアをインストールするとWindows98SEでSound LOCOを使用するためのドライバーも同時にインストールされます。

1. ソフトウェアCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入します。

2. 自動的に画面が表示されます。
※表示されない場合はソフトウェアCD-ROM内の「setup.exe」を実行してください。
※インストール中にパソコンの再起動を促すメッセージが表示された場合は、パソコンを再起動してください。

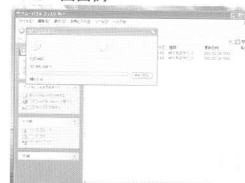
3. ♪LOCO ユーティリティまたは、Windows Media Playerをクリックします。
♪LOCO ユーティリティを選択した場合は、手順4へ
Windows Media Playerを選択した場合は、手順5へ

4. 必要に応じてインストール場所、プログラムフォルダを変更して(通常は変更の必要はありません。)「次へ」ボタンを押し、最後に「完了」と表示されればインストールは完了です。

5. 画面の指示に従ってインストールを行ってください。"プライバシーオプションの選択"、"インストールオプション"は必要に応じて変更して(通常は変更の必要はありません。)「完了」ボタンを押すとインストールは完了です。
自動的にWindows Media Player 9が起動します。「P.15 WMAファイルを作成する」を参照して設定を変更してから録音を開始してください。

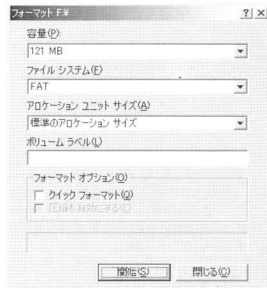
音楽を転送する

1. パソコンと「Sound LOCO」を接続します。
2. マイコンピュータをダブルクリックします。
3. リムーバブルディスクをダブルクリックします。
4. エクスプローラーなどを起動して転送したい音楽ファイルを選択し、「Sound LOCO」のドライブにコピーを行ってください。また、「Sound LOCO」のドライブを開いてファイルを削除することもできます。
※コピー中または、削除中にパソコンから「Sound LOCO」を取り外さないでください。ファイルが破損したり本体の故障の原因になります。「P.9 パソコンと接続する/取り外す」を参照して取り外してください
※万が一に備えてファイルのバックアップをしておくことをお勧めします。
5. コピーまたは、削除が終了したら「P.9 パソコンと接続する/取り外す」を参照して本体を取り外してください。
※WMAファイルの著作権保護機能が有効な場合、Windows Media Playerでファイルをコピーする必要があります。
※内蔵メモリ内のすべてのファイルを削除した後も、一部領域は開放されません。これは、内蔵メモリ内にファームウェアが書き込まれているためです。

コピー画面例

フォーマットする

「Sound LOCO」をフォーマットする場合、WIndowsのフォーマットを利用して操作を行ってください。
※内蔵メモリをフォーマットした後も、一部領域は開放されません。これは、内蔵メモリ内にファームウェアが書き込まれているためです。

1. パソコンと「Sound LOCO」を接続します。
2. マイコンピュータを開いて「リムーバブルディスク」を右クリック
3. フォーマットをクリック
4. フォーマットの画面が表示されます。
5. フォーマット画面で「FAT」を選択してフォーマット「開始」ボタンをクリック
6. 削除の警告画面が表示されたら「OK」ボタンをクリック

以上でフォーマットは完了です。

※ファイルシステムを「FAT」以外にすると正常に動作しなくなります。

ファームウェアをアップデートする

「Sound LOCO」内に書き込まれているファームウェアをアップデートします。下記の説明を良くお読みになって操作を行ってください。また、本操作は基本的に行う必要はございません。
※ファームウェアのアップデートは専用ソフトからのみ行う事が出来ます。
※ファームウェアのアップデートで「Format Data Area」のチェックをしてアップデートを行うと、メモリー内の内容はすべて削除されます。操作を行う前によくご確認ください。

1. パソコンと「Sound LOCO」が接続している場合は、「P.9パソコンと接続する/取り外す」を参照して取り外します。

2. 「スタート」ボタン→「プログラム」→「Seagrand」→「SoundLOCO」→「ファームウェアアップデート」をクリック
画面1が表示されます。

3. パソコンに「Sound LOCO」を接続します。

画面1

<次のページへ続く>

ファームウェアをアップデートする

4. 画面2が表示されます。
※画面2に進まなかった場合は、パソコンから「Sound LOCO」を取り外し、「1」からやり直してください。

5. 「Start」ボタンをクリックするとファームウェアのアップデートが開始されます。キャンセルする場合は「Close」ボタンをクリックしてください。

Version
Current Firmware Version
400.044.000
Upgrade Firmware Version
002.410.024
Show Details
Download options
Format Data Area
Start　Close

画面2

WMAファイルを作成する

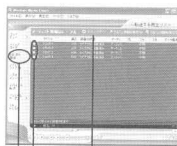
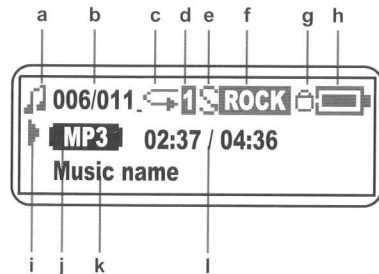
音楽CDからWMAファイルを作成する方法を説明します。
下記の操作手順に従って操作を行ってください。
※WMAファイルを作成するには、Windows Media Player 7.0以降が必要です。
※本操作説明はWindows Media Player 9での操作を説明しています。お使いのバージョンによって各操作を読み替えてください。
※Windows Media Playerは以下のURLからダウンロードすることができます。
http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.asp

WMAファイルの著作権保護機能が有効な場合、Windows Media Playerでファイルをコピーする必要があります。（インターネットなどからダウンロードして購入したWMAファイルはコピーの回数が制限されている場合があります。）
次の設定を行うと、お手持ちのCDから録音する際に通常のファイルのコピーと同様の操作でファイルをコピーすることができます。

1. Windows Media Playerを起動します。
2. 「ツール」→「オプション」をクリック
3. 「保護された音楽を録音する」のチェックを外して「OK」ボタンをクリック

以上で設定は完了です。
※「Sound LOCO」で再生できるビットレートは、48〜192kbpsです。
※WMAファイルを保存する場所は任意に変更してください。

音楽CDからWMAファイルを作成する

1. Windows Media Playerを起動します。
2. CDから録音をクリック
3. 録音したい音楽にチェック
4. 「音楽の録音」ボタンをクリック
5. 「3」でチェックをつけた音楽すべてに「ライブラリに録音済み」と表示されたらWMAファイルの作成は完了です。

LCD画面の説明

a. 再生モードを表示します。
b. [再生されているファイル/録音されているファイル数]を表示します。
c. d. e. リピート設定を表示します。(設定によって組み合わせが変わります。)
f. イコライザーの設定を表示します。
g. ホールド設定を表示します。
h. 電池の残量を表示します。
i. 再生 ▶ 一時停止 || 停止 ■ 録音 ● を表示します。
j. 再生しているファイルの形式を表示します。
k. 再生しているファイル名を表示します。※
l. 現在の再生時間/再生時間 を表示します。

Note

※MP3ファイル内にID3タグが存在している場合、タイトル、アーティスト名が表示されます。

本体の電源を入れる/切る

電源を入れる

1. 再生ボタンを押します。
LCD画面が表示されると電源が入った状態です。

Sound LOCO

Note

※MP3ファイルまたはWMAファイルが内蔵メモリにない時は、電源が入った後、"ファイルなし"と表示されます。
※ホールド状態の場合、電源を入れる事はできません。
電源を入れる前にホールド状態を解除してください。

電源を切る

1. 停止ボタンをバーが右端に行くまで押し続けます。
LCD画面が消えると電源OFFです。

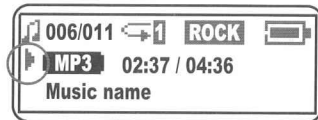
SEAGRAND CO., LTD.

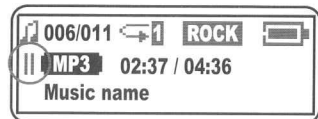
Note

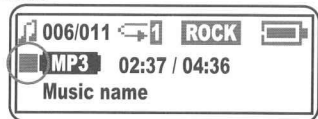
※ホールド状態の場合、電源を切る事はできません。
電源を切る前にホールド状態を解除してください。

ファイルを再生する/一時停止する/停止する

ファイルを再生する

1. 電源の入っている状態で再生ボタンを押します。
   音楽が再生されます。

一時停止する

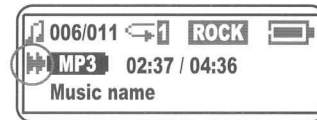
1. 音楽再生中に再生ボタンを押します。
   音楽が一時停止されます。

停止する

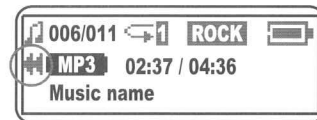
1. 音楽再生中に停止ボタンを押します。
   音楽が停止されます。

Note

一時停止した場合、次に音楽を再生すると一時停止した場所から再生されます。
停止ボタンを押して音楽を停止した場合、曲の先頭から再生されます。

早送り/巻き戻しをする

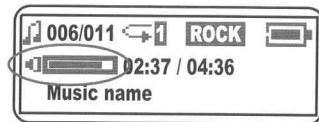
早送りする

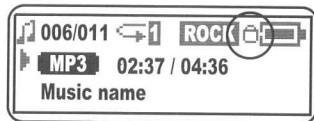
1. スキップする
   FFボタンを押します。
   次に保存されている音楽ファイルが再生されます。
2. サーチする
   FFボタンを押しつづけます。
   再生中のファイル内で早送りされます。

巻き戻しする

1. スキップする
   REWボタンを押します。
   前に保存されている音楽ファイルが再生されます。
2. サーチする
   REWボタンを押しつづけます。
   再生中のファイル内で巻き戻しされます。

Note

ボタンを押しつづけてファイル内をサーチする場合、音声は聞こえません。

音量を上げる/下げる

1. 音量＋ボタンを押すと音量が大きくなります。
2. 音量－ボタンを押すと音量が小さくなります。

ホールド設定する

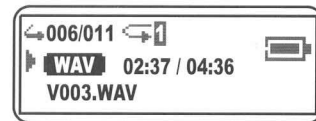
1. ホールドスイッチをスライドさせせます。
   ボタンの操作が無効になります。

Note

ホールド状態にすると携帯時など誤動作を防ぐことができます。

内蔵マイクで録音する

1. 本体の電源が入っている状態でモードボタンを押します。
   メニュー画面が表示されます。
2. FFボタンまたはREWボタンを何回か押して"録音"を選択します。
3. モードボタンを押すと音声の録音が開始されます。
4. 停止する場合は、停止ボタンを押します。

録音した音声を聞く

1. 本体の電源が入っている状態でモードボタンを押します。
   メニュー画面が表示されます。
2. FFボタンまたはREWボタンを何回か押して"ボイス"を選択します。
3. モードボタンを押します。
4. 録音したファイルが表示されます。
   MP3ファイルまたは、WMAファイルと同様の操作でファイルを再生します。

Note

※音声ファイルの再生中はイコライザーの設定はできません。

メニュー選択する(メニューの一覧)

メニュー画面を表示する

1. 本体の電源が入っている状態でモードボタンを押します。
   メニュー画面が表示されます。
2. FFボタンまたはREWボタンを押すとメニューを選択できます。
3. モードボタンを押すと決定されます。

メニュー		説 明
ミュージック		MP3ファイルまたはWMAファイルを再生するモードに設定します。
ボイス		音声ファイルを再生するモードに設定します。
設定	イコライザー	イコライザーを設定します。
	再生方法	再生方法を設定します。
	明るさ	LCD画面のコントラストを設定します。
	バックライト	バックライトの点灯時間を設定します。
	省電力	自動電源断までの時間を設定します。
	録音設定	音声録音のサンプリングレートを設定します。
	デフォルト設定	初期設定にします。
	戻る	メニュー項目へ戻ります。
ファイル削除	ミュージック	MP3ファイルまたはWMAファイルを削除します。
	ボイス	音声ファイルを削除します。
	戻る	メニュー項目へ戻ります。
製品情報		ファームウェアバージョン、メモリー容量を確認します。
録音		内蔵メイクで録音を開始します。
戻る		メニュー画面から抜けます。

イコライザー/再生方法を設定する

イコライザーを設定する

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "イコライザー"を選択します。
3. イコライザーの種類が表示されます。好みのイコライザーを選択してモードボタンを押します。

Note

イコライザーは"ノーマル"、"X-Bass"、"ロック"、"ジャズ"、"クラッシック"、"ポップ"から選択することができます。

再生方法を設定する

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "再生方法"を選択します。
3. 再生方法が表示されます。再生方法を選択してモードボタンを押します。

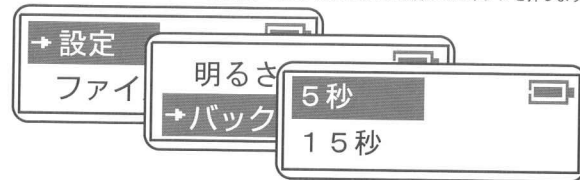
Note

再生方法は"ノーマル"(順番に再生して停止、)、"1曲繰り返す"(同じファイルを繰り返し再生)、"すべて繰り返す"(すべてのファイルを繰り返し再生)、"ランダム再生"(ランダムに一度再生)、"ランダムリピート"(ランダムに繰り返し再生)から選択することができます。

コントラストを設定する

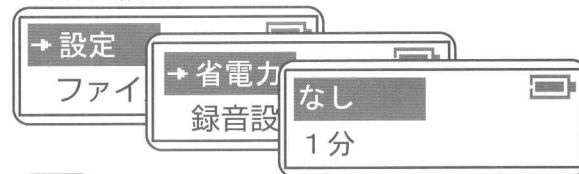
1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "明るさ"を選択します。
   FFボタンまたはREWボタンを使用してコントラストを調整して最後にモードボタンを押します。

バックライト点灯時間を設定する

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "バックライト"を選択します。
3. FFボタンまたはREWボタンを使用して点灯時間を選択し最後にMODEボタンを押します。

Note

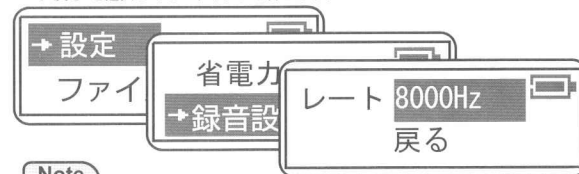
バックライトの点灯時間は、"なし"、"5秒"、"15秒"、"オン"から選択できます。

自動電源断を設定する

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "省電力"を選択します。
3. FFボタンまたはREWボタンを使用して自動的に電源が切れるまでの時間を選択し最後にモードボタンを押します。

Note

時間は、なし(無効)、1分、2分、5分、10分から選択することができます。

録音の設定をする

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "録音設定"を選択します。
3. モードボタンを押してサンプリング周波数を設定後、FFボタンまたは、REWボタンを使用して"戻る"を選択してモードボタンを押します。

Note

サンプリングレートは"8000"、"11025"、"16000"、"22050"、"32000"、"441000"、"48000"から選択することができます。

設定を元に戻す

1. メニューの選択で"設定"を選択します。
2. "デフォルト設定"を選択します。
   "設定中"と表示されて設定が初期状態になります。

ファイルを削除する

1. メニューの選択で"ファイル削除"を選択します。
2. MP3ファイルまたは、WMAファイルを削除する場合は"ミュージック"を音声ファイルを削除する場合は"ボイス"を選択します。
3. ファイルが表示されます。削除したいファイルでFFボタンまたはREWボタンを使用して"はい"を選択してモードボタンを押します。"削除しました"と表示されファイルが消えます。

Note

ファイルは削除すると戻すことはできません。削除する前によく確認してから削除してください。

本体のバージョンを確認する

1. メニューの選択で"製品情報"を選択します。
2. "製品情報"を選択します。
   ファームウェアのバージョン、内蔵メモリの容量、空き容量が表示されます。

「Sound LOCO」使用中に発生したトラブルの解決方法を記載しています。サポートセンターにお問い合わせいただく前に、下記を参照して症状が改善されるかご確認ください。

下記を参照する前にまず次の点をご確認ください。
・電源が入っていることをご確認ください。
・電池が十分使用できるものかご確認ください。
・電池が正しい向きに入れてあることをご確認ください。
・再生できない場合は、転送しているファイルの形式をご確認ください。

症状	対策
音楽が再生できない。	・イヤホンがきちんと挿入されているかご確認ください。 ・音量が最小になっていないかご確認ください。 ・再生しているファイルがパソコンで聞こえるかご確認ください。
Windows2000またはWindowsXPでプログラムがインストールできない。	・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
Windows2000またはWindowsXPでフォーマットを行う事が出来ない。	・Administratorまたは、Administrator権限を持つユーザーでログオンしているかご確認ください。
WMAファイルが再生できない。	・WMAファイルは、Windows Media Playerからコピーを行ってください。通常のコピーを行われた場合、Windows Media Playerの設定により再生できない場合があります。 ・ファイルのビットレートをご確認ください。「Sound LOCO」で再生できるWMAファイルのビットレートは、48kbps～192kbpsです。
ファイルがコピーできない。	・長いファイル名のファイルは、ファイルサイズ以上にメモリーの容量を消費します。一度短い名前に変換してから転送してみてください。 ・ルートフォルダに転送できるファイルの数は半角8文字+拡張子3文字のファイル名で最大で250個です。それ以上保存したい場合は、フォルダを作成しその中にファイルをコピーしてください。なお、フォルダは10階層まで認識することができます。

症状	対策
コピーしたはずのファイルがメモリーにコピーされていない。	・メモリー内のファイルシステムが正常でない可能性があります。一度フォーマットを行ってください。なお、フォーマットは、FAT形式で行ってください。その他のファイルシステムでフォーマットするとファイルが正常に書き込めなくなります。また、万一に備えてデータのバックアップを取っておくことを推奨いたします。
Windows Meでデバイスマネージャに緑色の×マークが表示される。	・この表示は「Sound LOCO」の仕様となります。動作に問題はございませんのでそのままご使用ください。

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げより1年間のハードウェアの無償交換もしくは修理をお約束するものです。
データの消失等については、一切保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
無償交換時に添付の保証書等が必要となりますので、大切に保管してください。

2. 製品が取扱説明書記載の通常の使用方法により正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で無償で修理もしくは同等品と交換いたします。交換の場合は送付された旧製品等はお返しいたしません。また、修理もしくは交換に際しメモリの内容に関しては保証致しかねます。

3. 但し、次のような場合には、無償での交換・修理はいたしかねます。
1）弊社製品と判断出来ない場合
2）ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
（本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
3）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
4）お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
5）他の機器によって生じた故障または損傷
6）取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
7）弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
8）その他交換が認めがたい行為が発見された場合

4. お買い上げ後1年間を経過したものおよび上記「3.」の項目に該当するものは有償修理となります。また、その場合に弊社が修理不可能と判断した場合は修理をお受けせず、送付された製品をご返却する場合がございます。

5. 本製品を使用した結果の他機材への影響については一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

保証品送付のご案内

**本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、無償修理対象になる場合は保証書等とともに本製品を以下住所宛までお送りください。
送付される際は、輸送時の破損を防ぐため厳重に梱包し、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。弊社に直接お持込になられてもご対応出来かねますので必ず修理品はお送り頂く様お願いいたします。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は無償修理および交換の場合は弊社負担、有償の修理の場合はお客様負担とさせていただきます。製品到着後、修理もしくは交換品の手配が揃いしだい、返送させて頂きます。**

■送付いただくもの
本製品、保証書(保証書に購入店名、購入日の記載がない場合にはお買い上げ時の領収書等の購入日が証明できるもののコピーをあわせて送付ください。)
■住所
〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F
シーグランド株式会社 Sound LOCOサポート係 宛
TEL 03-3526-5416
＊ ご不明な点などは、サポートセンターまでお問い合わせください。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

ユーザーサポート

・サポートセンターにお問い合わせの前には、まず「トラブルシューティング」のページをご参照ください。
・お電話、e-mail等でお問い合わせいただく場合、下記の「お問い合わせ表」の内容をご確認ください。

Sound LOCOサポートセンター
受付時間 月～金曜日（祝祭日は除く） 10:00～12:00、13:00～17:00
※ 郵送、FAX、E-mailでのお問い合わせは上記時間以外でも受け付けさせていただきますが回答は次のサポート時間以降となります。

住所
〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町3 コスモビル6F
シーグランド株式会社 Sound LOCOサポート係 宛
（弊社に直接お越し頂いてのサポートはお断りしております。）
TEL:03-3526-5416（コレクトコールでのお問い合わせはお断りしております。）
FAX:03-3526-9564
e-mail:support@seagrand.co.jp

お問い合わせ表

お名前	
ご住所	
電話番号	
FAX番号	
e-mail	
ご利用環境 OS	
ﾒﾓﾘｰ容量	
HDD容量	
製品名	
症状/状況 状況はなるべく詳細にご連絡ください。	

※ お問い合わせいただきました順に回答させていただきますが、内容により前後する場合がございます。
※ また、調査にお時間を頂くような内容の場合等には、1週間程度のお時間を頂く場合もございます。あらかじめご了承ください。